

## 令和6年度 警察本部当初予算（一般会計）要求の概要

（単位：千円）

区 分	6年度当初要求額	5年度7月補正後 予算額	増 減 額	増減率
事 業 費	6,525,411	6,400,549	124,862	2.0%

### ○ 要求のポイント

#### 1 安心

##### 【基本方針】

誰もが安全・安心を実感できる暮らしの確立のため、特殊詐欺被害防止や交通事故防止に向けた取組を推進するほか、交通安全施設の整備等を行います。

##### （1）県民生活

特殊詐欺被害防止のため、ATMの警戒業務や各種媒体を活用した広報啓発等を行うほか、県内の高校・大学生等を対象に動画コンテストを実施するなど、若者を犯罪に加担させないための取組を推進します。

安全で安心な交通社会の実現のため、交通安全教育や速度違反取締用機材の整備等を行うほか、交通信号機のLED化や交通管制システムの高度化を図ります。また、運転免許証とマイナンバーカードとの一体化に必要な機器の整備等を行います。

令和6年度 警察本部当初予算（一般会計）要求に対するご意見をお寄せください。  
e-mail：s61100@pref.oita.jp（警察本部会計課）

## 令和6年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：警察本部）

（単位：千円）

事業名	6年度 当初要求額	5年度 7月補正後予算額	事業概要	所管課
1 特殊詐欺等水際対策強化事業	28,381	27,848	特殊詐欺被害防止のため、ATMの警戒業務や各種媒体を活用した広報、若者を犯罪に加担させないための取組等を実施する。 【特】県内の高校・大学生等を対象とした動画コンテストの実施	生活安全企画課
② 交通安全施設高度化推進事業	507,159	0	安全で円滑な道路交通を確保するため、交通信号機のLED化を推進するとともに、交通管制システムの高度化に向けた整備等を行う。	交通規制課
3 新運転者管理システム整備事業	194,705	114,578	円滑かつ効率的な運転者管理業務を実現するため、運転者管理システムの警察共通基盤システムへの移行等を行う。 【新】運転免許証とマイナンバーカードとの一体化に対応した機器整備 など	情報管理課 運転免許課

※②は「新規事業」、③は「新おいた創造挑戦事業」

## 令和6年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：警察本部）

（単位：千円）

所 管 課	事 業 名	廃 止 理 由	5年度 7月補正後予算額
1 交通規制課	思いやりの横断歩道整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3～5年度の3か年事業として実施</li> <li>・ 所期の目的を達成したため廃止</li> <li>・ 事業効果等を検証し、交通安全施設の整備を目標とする「交通安全施設整備費」に組み替えて要求</li> </ul>	85,709
2 生活安全企画課	地域見守り力向上事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3～5年度の3か年事業として実施</li> <li>・ 所期の目的を達成したため廃止</li> <li>・ 事業効果等を検証し、地域の防犯力強化を目標とする「地域防犯力強化育成事業」に組み替えて要求</li> </ul>	8,700
3 警備運用課	災害対応能力強化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和4～5年度の2か年事業として実施</li> <li>・ 所期の目的を達成したため廃止</li> </ul>	540,763
4 交通指導課	放置駐車違反管理システム改修事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度の単年度事業として実施</li> <li>・ 所期の目的を達成したため廃止</li> </ul>	32,670